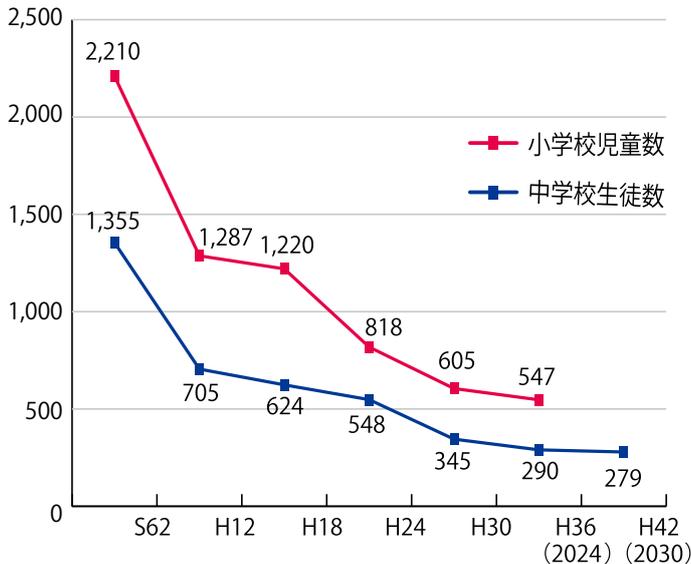


◆昭和62年度～平成36年度の児童生徒数の推移

学区	S62年	H12年	H18年	H24年	H30年	H36年
豊間根小学校	241	149	147	118	108	96
荒川小学校	87	45	43	35	34	16
大沢小学校	224	148	168	86	67	69
山田北小学校	309	173	133	74	52	51
山田南小学校	530	308	295	228	147	113
織笠小学校	219	128	99	53	38	56
轟木小学校	81	55	57	31	26	30
船越小学校	413	228	218	151	114	98
大浦小学校	106	53	60	42	19	18
小学校児童数	2,210	1,287	1,220	818	605	547
豊間根中学校	203	114	93	100	55	77
山田中学校	1,152	591	531	448	290	213
中学校生徒数	1,355	705	624	548	345	290

※H36年の児童生徒数は出生数から推計したものです。

山田町の児童生徒数の推移



※H36、H42の児童生徒数は出生数から推計したものです。

◆第2回説明会経過と第3回説明会開催日程

学区	第2回説明会経過		第3回説明会開催日程	
	小学校の再編について	中学校の再編について	開催日 【午後7時開会】	会場
豊間根小学校	次回説明会開催希望	合意	10月26日(金)	豊間根小学校体育館
荒川小学校	次回説明会開催希望	次回説明会開催希望	10月29日(月)	荒川小学校体育館
大沢小学校	次回説明会開催希望	合意	10月25日(木)	ふるさとセンター
山田北小学校	合意	合意	—	—
山田南小学校	合意	合意	—	—
織笠小学校	合意	合意	—	—
轟木小学校	次回説明会開催希望	合意	10月22日(月)	轟木小学校体育館
船越小学校	次回説明会開催希望	合意	10月30日(火)	船越小学校体育館
大浦小学校	次回説明会開催希望	合意	10月31日(水)	大浦小学校体育館

山田町小・中学校再編

第2回説明会が終了しました

町教育委員会では、8月20日から31日にかけて、第2回山田町小・中学校再編に係る保護者・住民説明会を開催しました。合わせて250人を上回る多くの方に参加していただき、活発な意見交流ができました。広報やまだ8月1日号に同封の『第1回山田町小・中学校再編に係る保護者・住民説明会報告』(概要版)のとおり、第2回説明会

から合意形成について採択し、参加者の7割以上が再編に合意した小・中学校区については、2020年度(平成32年度)からの再編へ向け、準備を進めていくこととなります。また、第2回説明会で採択を保留とした学区については、下記のとおり第3回説明会を開催

いたします。多数のご参加を願っています。第2回説明会概要については、広報やまだ10月1日号同封の概要版をご覧ください。



船越小学校での説明会のようす

学校での取り組み紹介

2学期に入り夏の暑さが残る中、各学校では子どもたちの元気な歓声があふれ、落ち着いた学習が行われています。その子どもたちの学びを一層深めるために、教職員も授業力を高める研究に励んでいます。ここでは、9月に行われた研究会の様子を紹介します。

◎外国語活動・英語科公開研究会



豊間根小学校と豊間根中学校で「英語で主体的に表現しようとする児童・生徒の育成」をテーマに公開授業研究会が行われました。町内外の小学・中学・高校から50人を越える教職員が参加。外国語の授業の指導法について、実際に児童・生徒に教えながら研究しました。子どもたちは楽しく生き生きと学習に取り組み、英会話やスピーチを学ぶことができました。町の外国語指導助手（ALT）であるアネマリーさんと矢後さんも大活躍していました。

◎音楽授業研究会

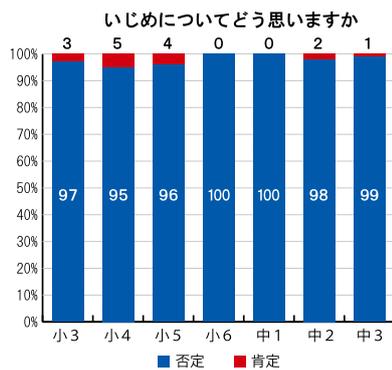


船越小学校では、町内教職員を対象に、音楽授業における実技指導のあり方を学ぶ研究会が行われました。授業では、一年生の子どもたちが鍵盤ハーモニカを使って、音の出し方やリズムの取り方について楽しく学ぶ姿が見られました。鍵盤ハーモニカは、子どもたちにとって楽しくもあり難しくもある楽器ですが、どの子も上手に吹けるようになりました。参加者は、日常の音楽授業での課題や指導の工夫について交流し、これからの授業実践へ意欲を高める機会とすることができました。

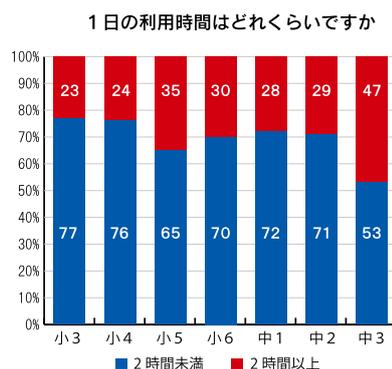
今後の予定

10月10日(水)…山田北小学校で公開研究会

11月8日(木)…大浦小学校で複式授業研究会



左図を見ると、町の子どものうちのいじめに対する否定意識が高いことが分かります。各学校における道徳観や規範意識の育成が充実していること、町教育委員会で取り組んでいる児童・生徒サミットや「いじめ防止宣言」の効果が現れていることがうかがえます。



ゲームやスマホ、インターネットの2時間以上の利用は、生活リズムや心身の健康に悪影響が出ると言われています。長時間利用が習慣化しないように、自己制御できる力を養うことが重要です。また、調査結果から就寝時刻が午後11時を過ぎている児童生徒も増えており、健康への心配が危惧されます。現在のところ顕著なネット被害などの問題は生じていませんが、各家庭で子どもたちの利用状況に関心を深め、家庭でできる取り組みを進めていきましょう。

報告

「山田町児童生徒生活調査」結果

◎ゲームやスマホ、インターネットの利用時間

ゲームやスマホ、インターネットの2時間以上の利用は、生活リズムや心身の健康に悪影響が出ると言われています。長時間利用が習慣化しないように、自己制御できる力を養うことが重要です。また、調査結果から就寝時刻が午後11時を過ぎている児童生徒も増えており、健康への心配が危惧されます。現在のところ顕著なネット被害などの問題は生じていませんが、各家庭で子どもたちの利用状況に関心を深め、家庭でできる取り組みを進めていきましょう。